

各 位

株式会社ヤマダホールディングス

## ヤマダホールディングス SDGs重要課題 “社員の成長” の達成に向け！ 「日本経済新聞 電子版の活用」 を推進して経済知力を磨きます！


株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長 CEO 山田 昇）は、SDGs達成に向けた重要課題として“社員の成長と労働環境の改善”を掲げ、実現に向けた取り組みの一環として日経電子版を包括契約し、ヤマダホールディングスグループ社員の学びを促進します。

日本経済新聞社が提供する、質と鮮度の高い情報の活用を通じて、実際に日々お客様と接する現場の従業員を含め、家電業界にとらわれない、①高い視座 ②経済知見 ③自ら考えること の定着を目的に実施します。日本経済新聞社の協力による社員研修も実施します。

ヤマダホールディングスグループでは、企業の持続的な発展には、社員は欠かせない経営資源と捉え、性別・国籍・年齢などに関係なく、多様な経験・価値観を持った人材が能力を最大限に発揮し、成長・活躍できる環境づくりに努めています。人材の確保、育成、人事評価を通じた社員の能力開発・向上を図り、多様性、個性を尊重した健康で働きやすく、安心・安全な労働環境の確保に積極的に取り組んでいます。

### ※本企画に参加するグループ企業

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社ヤマダホールディングス</li> <li>・株式会社家守り</li> <li>・コスモス・ベリーズ株式会社</li> <li>・株式会社リペア・デポ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社ヤマダデンキ</li> <li>・株式会社大塚家具</li> <li>・株式会社J・スタッフ</li> </ul> |
|---|---|

ESG	主な取り組み事項	関連する17のゴール
社員・働き方 (浸透に向けて 分科会推進中)	<b>■人権の尊重</b> ・ステークホルダーとの対話 ・社内での人権教育 ・取引先アンケート拡充	
	<b>■人財開発</b> ・教育研修の充実（Myラーニング、e-JINZAIコンテンツ等、推進中） ・教育と浸透（リーダー育成、多様な育成支援） ・ステークホルダーとの連携（キャリア開発支援） ・人財開発体制（評価制度を通じた人財育成） ・女性活躍推進（女性人財育成と性別によらない評価、登用機会の醸成）	
	<b>■より働きやすい環境づくり</b> ・ダイバーシティの活躍推進、障がい者への理解と雇用促進 ・多様な働き方を実現する制度（フレックス制度、在宅勤務制度他） 「ふるさと人事」制度推進による働き方の多様性の向上…推進中 ・仕事と育児、介護の両立支援	
	<b>■従業員の健康</b> ・健康づくり推進体制の組織化 ・メンタルヘルスケア ・安全安心職場 ・長時間労働者の健康チェック ・健康スタッフの育成	

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヤマダホールディングス 広報課 群馬県高崎市栄町1-1

TEL : 027-345-8947 / FAX : 027-345-8948